利根町結婚新生活支援事業（補助金）のご案内

利根町が新婚生活のスタートを応援します！

町では、結婚に伴う経済的負担を軽減するため、地域における少子化対策の推進や移住定住の促進に資することを目的に、結婚に伴う新生活に係る住居費や引っ越しに係る費用を補助します。

※国の補助金を利用しているため、予算上限額に達した場合は、受け付けを締め切る場合があります。

【補助要件】

◆ 令和７年１月１日から令和８年３月31日までの間に婚姻届を提出し、受理された夫婦
◆ 夫婦の双方、または一方が利根町の住民基本台帳に記録されていること
◆ 夫婦のいずれも婚姻日において 39 歳以下であること
◆ 令和６年分の夫婦の所得の合計額が 500 万円未満であること
◆ 夫婦のいずれもが本町または、他の自治体から結婚新生活支援事業による補助金などの交付を受けていないこと
◆ 利根町新築マイホーム取得助成金を受けていないこと（住宅取得費用に係る補助金を受ける場合）
◆ 利根町空き家リフォーム工事助成金の交付を受けていないこと（住宅リフォーム費用に係る補助を受ける場合）
◆ 夫婦のいずれもが町税を滞納していないこと
◆ 夫婦のいずれもが暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有するものでないこと

【補助の金額】

◆ 夫婦のいずれもが婚姻日において満 29 歳以下の夫婦・・・最大 60 万円
◆ 夫婦のいずれもが婚姻日において満 39 歳以下の夫婦・・・最大 30 万円

【補助の対象になる経費】

令和７年１月１日から令和８年３月31日までの間に支払った以下の費用が対象です。

● 住宅取得費用
● 住宅のリフォーム費用
【対象外】倉庫、門、フェンス、植栽などに係る経費、エアコン、洗濯機などの家電購入、設置に係る経費など
● 住宅賃貸費用
● 引っ越し費用

▶問い合わせ　政策企画課 地域振興係　☎６８－２２１１（内線３３３）

山﨑誠一郎氏が当選！

任期満了に伴う利根町長選挙が７月 20 日に行われ、即日開票の結果、山﨑誠一郎氏が当選を果たしました。また、同時に行われた、利根町議会議員補欠選挙は篠塚敦氏が当選されました。

投票は、７月　20　日午前７時から午後６時まで、町内13カ所の投票所で行われ、開票作業は午後９時から役場イベントホールで行われました。有権者数は　13,014　人、投票率は町長選は 61.81％、町議会補欠選挙は 61.77％。

各候補者の得票数は次のとおりです。

利根町長選挙

	佐々木　よしあき	3,206 票
当	やまざき　誠一郎	3,750 票
	板垣　たつみ	843 票
	有効投票数	7,799 票
	無効投票数	241 票
	その他	4 票
	投票総数	8,044 票

利根町議会議員補欠選挙

当	しのづか　敦	4,540 票
	板垣　舞子	2,672 票
	有効投票数	7,212 票
	無効投票数	823 票
	その他	4 票
	投票総数	8,039 票

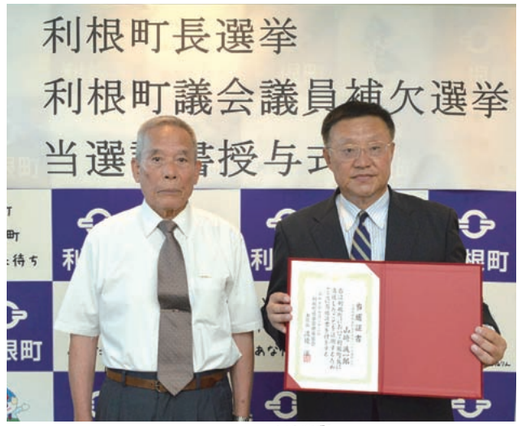
就任のご挨拶

このたびの町長選挙において、多くの町民の皆さまからご支持をいただき、町長としての重責をお預かりすることとなりました。

利根町は、人口減少や高齢化、公共インフラの老朽化、地域経済の活性化、外国人への対応など、さまざまな課題に直面しています。

私は、「利根町の未来を創る！」をスローガンに、「交通弱者への支援」、「職員の人材育成」、「企業誘致」、「防犯・防災対策」、「子育て・教育環境の充実」、「スポーツや福祉の推進」、そして「町の豊かな資産を次世代に継承するまちづくり」の７つのビジョンを掲げ、安心して暮らせる町、未来に希望が持てる町の実現に向けて全力で取り組んでまいります。町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

山﨑　誠一郎



選挙管理委員会委員長の渡邊譲氏（左）より
当選証書を受け取った山﨑誠一郎氏（右）